

平成17年9月22日
警 察 庁

第8回犯罪被害者等基本計画検討会における検討事項について

基本方針・重点課題・計画期間

具体的犯罪減少数値目標を掲げて、犯罪種別、地域、性別、年齢、事件背景等を検証すべき。【パブコメ】

現在、犯罪の発生を抑止するため、全国警察の最重要課題として「街頭犯罪・侵入犯罪の抑止総合対策」に取り組んでいる。これは、我が国の刑法犯認知件数が、平成8年以降、毎年戦後最多を記録し、平成14年には昭和期の約2倍の280万件に達するなど、極めて憂慮すべき状況にあったところ、とりわけ、国民が身近に不安を感じる路上強盗やひったくり等街頭において敢行される犯罪（街頭犯罪）や侵入窃盗等の建物に侵入して行われる犯罪（侵入犯罪）の増加が、刑法犯認知件数増加の大きな要因となっていたことから、これら増加が著しい街頭犯罪・侵入犯罪発生の抑止を重点に推進することで、犯罪全体の増加を抑止しようとするものである。

こうした趣旨から、警察庁においては、各都道府県警察の取組状況や街頭犯罪及び侵入犯罪に関する犯罪種別ごとの発生状況、犯罪発生場所、被害者の年齢・性別等を検証したうえで、増加している犯罪や高い発生水準にある犯罪の抑止について、今後推進すべき基本方針を策定して都道府県警察に指示をし、各都道府県警察においては、指示された基本方針に基づき、管内の犯罪発生状況を把握するとともに、警察署協議会等の開催を通じて地域住民の要望・意見を反映するなどして、管内の犯罪発生実態を踏まえた抑止目標を設定するなど、都道府県ごとに具体的な犯罪抑止計画を策定し強力的に推進しているところである。

なお、現在、振り込め詐欺が増加していることから、振り込め詐欺の発生防止と犯人検挙を重点とした対策も推進しているところである。

重点課題に係る具体的施策

2. 給付金の支給に係る制度の充実等（基本法第13条関係）

（2） 犯罪被害給付制度における重傷病給付金の支給範囲等の拡大

給付金の財源について、没収金や追徴金を基金として、被害者全体へ給付するという制度を検討すべき。【パブコメ】

犯罪による被害については、加害者がその損害を賠償するのが原則であるところ、犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為の被害者やその遺族が事実上損害賠償を受けられない場合が多いという状況を踏まえ、これらの方々に対して、社会の連帯共助の精神に基づき、国が見舞金的な性格を有する給付金を支給することにより、その精神的、経済的打撃を軽減しようというものであり、そのような趣旨から、給付金は100%一般財源によるものとされている。

なお、犯罪被害者等基本計画案（骨子）においては、「社会保障・福祉制度全体の中における犯罪被害者等に対する経済的支援のあるべき姿やその財源」を検討するため、推進会議の下に別途検討のための会が設置されることとされているところ、ご意見の点についても本検討会において議論されるものと承知している。

2 . 給付金の支給に係る制度の充実等（基本法第 1 3 条関係）

（ 2 ） 犯罪被害給付制度における重傷病給付金の支給範囲等の拡大

海外で犯罪被害に遭った被害者等も海外援護統計から見ると年々増加傾向にあり、こういった被害者等が全て支給対象から外れていることに疑問を感じる。支給範囲が拡大されるべき。【パブコメ】

本制度は、社会の連帯共助の精神に基づき、我が国社会において発生した犯罪被害について、社会全体で緩和を図ろうとするものであり、このような観点から、外国において犯罪被害を受けた日本人は対象としていないものである。

なお、仮に支給対象とするとしても、犯罪被害であることの立証等外国での被害状況の把握方法、危険地域への渡航等帰責性の判断基準等、制度運用上の様々な問題があり、実現は困難と考える。

2 . 給付金の支給に係る制度の充実等（基本法第 1 3 条関係）

（ 3 ） 性犯罪被害者の緊急避妊等に要する経費の負担軽減

緊急避妊の経費については、産婦人科医からの申し出に基づき支給対象とすることを検討すべきである。【日弁連】

性犯罪被害者は、その尊厳を踏みにじられ、身体的・精神的に極めて重い負担を強いられ、また、その精神的ショックや羞恥心から、警察に対する被害申告をためらうことも多く、被害が潜在化し、結果的に同種事案の発生により被害が拡大していく要因ともなっている。

このため、警察では、これまでも被害者の精神的負担の軽減、性犯罪被害の潜在化防止を図るため、性犯罪被害相談窓口の設置、女性警察官による事情聴取、証拠採取における配慮等の施策を推進してきたもの。このたび、犯罪被害者等基本計画案（骨子）を踏まえ、性犯罪被害を原因とする妊娠や性感染症の感染の防止、不幸にして妊娠してしまった場合の中絶などに対し公的支援を行うことを通じて、性犯罪被害者の精神的・経済的負担の更なる軽減を図るとともに、そのような支援の結果として、被害申告が行われ易くなり、潜在化している事案の認知、証拠の散逸・滅失の防止、被疑者の早期検挙等、警察における捜査や同種事案の再発防止にも資することを目的として、緊急避妊等の経費を公費負担することについて予算措置を検討しているところ。

他方、警察がそのような救済を必要とする性犯罪被害を認知する端緒としては、産婦人科医からの連絡も含まれるものであるが、上記予算措置の趣旨や、緊急避妊等の措置が必要に至った原因が、犯罪被害によるものであるかを確認する必要があることにかんがみれば、被害者の事情聴取、実況見分、証拠採取等所要の捜査を行うことが、必要不可欠であり、産婦人科医からの申し出のみに基づいて支給対象とすることは困難である。

2 . 給付金の支給に係る制度の充実等（基本法第 1 3 条関係）

（ 4 ） 経済的支援を手厚くするための制度のあるべき姿及び財源に関する検討並びに施策の実施

海外における犯罪事件の場合、事件発生直後の捜索・身元確認のための渡航費用、通訳の費用、遺体の搬送費用及び公判のための出廷費用等は刑事事件の捜査に関わるものとして、公費によって支出されてしかるべき。また、これらの費用を地方の公費負担とできるように法的根拠を条例等で明文化すべき。【パブコメ】

国内外を問わず、被害者の身元確認等、捜査に必要な場合の費用については、現在においても可能な範囲内で公費負担されている。ただし、海外からの遺体搬送や身元確認のためのご家族の渡航に要する費用については、他に捜査上の代替手段がある場合がほとんどであることから、捜査に係る費用として支出された例は把握していない。

また、ご家族が自主的に実施した捜索に要する費用や（捜査上他に代替手段がある場合における）自発的な身元確認のために支出されたご家族の旅費については、捜査に係る費用として支出することができない。

推進体制

(1) 国の行政機関相互の連携・協力

具体的施策の冒頭部分に、下記施策を明記すべきである。

犯罪に関わる全ての場面及び手続において、犯罪被害者等の権利が保障されなければならないことを前提として、各機関が犯罪被害者等の権利保障のために果たすべき役割を明確にするため、警察法をはじめ各省設置法等の関係法令の改正を行う。

【犯罪被害者等の権利を守る弁護士有志一同】

警察は、「個人の権利と自由を保護し、公共の安全と秩序を維持する」ことがその設置目的とされているところ（警察法第1条、第5条第1項）。

したがって、警察が犯罪被害者に対しその被害の軽減・回復、被害拡大の防止等を図ることは、犯罪被害者の権利と自由を保護することにほかならず、それ自体が、警察の設置目的を達成するため、当然に行うべき本来の業務であると考えられる。

こうした趣旨から、警察庁組織令第11条第9項及び第10項において、犯罪被害者等の支援に係る事務について規定されているところ。

(参考)

警察法

(この法律の目的)

第1条 この法律は、個人の権利と自由を保護し、公共の安全と秩序を維持するため、民主的理念を基調とする警察の管理と運営を保障し、且つ、能率的にその任務を遂行するに足りる警察の組織を定めることを目的とする。

(任務及び所掌事務)

第5条 国家公安委員会は、国の公安に係る警察運営をつかさどり、警察教養、警察通信、犯罪鑑識、犯罪統計及び警察装備に関する事項を統括し、並びに警察行政に関する調整を行うことにより、個人の権利と自由を保護し、公共の安全と秩序を維持することを任務とする。

2～4 略

警察庁組織令

(給与厚生課)

第11条

1～8 略

9 所管行政に係る犯罪被害者対策（犯罪の被害者の被害の回復、安全の確保又は精神的打撃の軽減に資するための警察の施策をいう。）に関する企画、立案及び調整に関すること。

10 犯罪被害者等給付金に関すること。

内閣府犯罪被害者等施策推進室担当官 殿

平成17年10月6日

警 察 庁

「1. 損害賠償の請求についての援助等（基本法第12条関係）」の[現状認識]中の「通例」の意味について（質問）

本年10月3日付け貴府から送付された「犯罪被害者等基本計画案試案（第8回検討会用事務局案）について」（事務連絡）に関し、見出しの内容について、下記のとおり質問します。

記

「1. 損害賠償の請求についての援助等（基本法第12条関係）」の[現状認識]に「...損害回復の目的を果たせないことがむしろ通例であって、現在の損害賠償制度が犯罪被害者等のために十分に機能しているとは言い難いとの指摘がある。」

（P4下から2行目～P5上から1行目）

とあるが、「損害回復の目的を果たせないことがむしろ通例で」とあるとされている理由をご教示願いたい。

以 上